

日 影 許 可 事 前 相 談 書

相談書提出日		年 月 日		
件 名				
建築主	住 所			
	氏 名		TEL () FAX ()	
相談者	住 所			
	氏 名		TEL () FAX ()	
敷地の位置	地名地番	区		
	用途地域等	(建蔽率 % 容積率 %)	その他 m 第 種高度地区	
	防火地域等	防火 準防火 22 条		
	中高層条例	対 象 対象外		
申請の概要	規制時間	5m ライン: 時間	10m ライン: 時間	
	不適合条文	建築基準法第56条の2第1項, 別表第4 (に) 欄 項 () 号		
	増改築部分の用途:	主要用途:		
		増 改 築 部 分	既 存 部 分	合 計
	敷地面積			. m ²
	建築面積	. m ²	. m ²	. m ²
	延べ面積	. m ²	. m ²	. m ²
最高の高さ (最高の軒の高さ)	. m (. m)	* . m (. m)	*印については, 既存部分のうち, 最高の高さのものについて記載し てください。 地上/地下	
構 造		*		
階 数	/	* /		
周辺の状況	東 側			
	西 側			
	南 側			
	北 側			

確	●全般事項	
	1. 既許可の有無	有（ 年 月 日付第 号 ） ・ 無
認	2. 基準時（又は前回許可時）の平均地盤面 ※前回許可以後に除却がある場合は、除却後が前回許可時とみなす。	. m
	3. 計画後の平均地盤面	. m
事	●上記1が「有」の場合（許可不要（法第56条の2第1項ただし書後段）の確認） ※下記2点についてすべて「無」の場合は許可不要に該当	
	過去に日影許可を受けている敷地であり敷地の範囲に変更がない。 （令第135条の12第1項 参照）	有 ・ 無
	平均地盤面からの高さの水平面に、敷地境界線からの水平距離が5mを超える範囲において新たに日影となる部分を生じさせない。 （計画後の平均地盤面が下がることによる日影の増大も不可） （令第135条の12第2項 参照）	有 ・ 無
項	●包括同意基準2（4）又は3（2）に該当する場合	
	基準時（昭和54年11月1日時点）の延べ面積	. m ²
※担当所見		

<注 意>

○※印の欄は記入しないでください。

○事前相談書には次の図書を添付してください。

- ・ 附近見取図，配置図，平面図，立面図，断面図
- ・ 日影図（増築前・増築後・増築部分のみ），平均地盤面算定図（基準時又は前回許可時・計画後）
- ・ 基準時前から存続していたことを証する図書（確認済証及びその添付図書など）
- ・ 既存不適格許可建築物である場合については，直近の許可通知書及びその添付図書の写し
- ・ その他市長が必要と認める図書

○添付する日影図は，以下の凡例に従った着色等により，制限時間以上日影となる箇所を明示してください。

- ・ 5m ライン：青線
- ・ 5m ラインで制限を超える日影の部分：青での着色又はハッチング
- ・ 10m ライン：赤線
- ・ 10m ラインで制限を超える日影の部分：赤での着色又はハッチング
- ・ 増築部分：黄での着色又はハッチング